

今日から役立つ認知症の人の心の理解

～理解を深め普段の関わり方を今一度見直してみよう～

キーワード:「認知症、心理学」

認知症の人とどのようにかかわればよいのか、認知症ケアに携わる多くの人がきっと試行錯誤していることと思います。この研修では、皆さんが行っている認知症の人との日々のかかわりやリハビリテーションについて、心理学の視点から、「どうしてそのケアやリハビリが必要なのか」という、皆さんの実践を裏づける根拠をご提示することで、今一度認知症の方との関わり方について考えるきっかけとなる研修となればと思います。

ぜひ、リハビリ職だけでなく、認知症のケアに関わっている、また興味のある方にもお勧めの研修となっていますので、ふるってご参加ください！また本研修への参加に伴いまして、施設長・事務長各位のご理解を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

日時

2022年2月26日 13:30～15:30

(13:15 ログイン受付開始)

実施方法

無料(定員 500 名)

東京都老人保健施設協会の会員施設に従事している方ならどなたでもご参加頂けます！！

参加費

オンライン

※Zoom ウェビナーを活用した研修となります。

お申し込み

東京都老健協会ホームページの【研修会案内】、またはこちらの【QR コード】からもお申し込み頂けます。



*この研修にて事前質問のある方は、申込時の画面「質問事項」欄にご記入ください。

質問は2月12日までとさせていただきます。

*お申し込みのあった登録アドレス宛に前日までに参加用のURL、ID、資料等を送付致します。

*当日は研修会申込時のお名前(フルネーム)での参加となります。お名前(フルネーム)の確認が取れない場合は、入室をご遠慮いただきますのでご注意ください。また Zoom ID の使いまわしはご遠慮ください。

締め切り

2022年2月19日(土)

(先着順)

【研修に関するお問い合わせ】

東京都老人保健施設協会 事務局

Tel:03-6380-4351

おおば ひかる

講師: 大庭 輝先生

<職位>

・弘前大学大学院保健学研究科/医学部心理支援科学科 准教授

<研究テーマ>

・日常会話による認知症評価法に関する研究

●認知症高齢者のコミュニケーションに関する心理学的研究

●認知症の抑うつと無気力に対する介入法に関する研究

●認知症ケアに携わる専門職の継続訓練とメンタルヘルスに関する研究



<著書>

・大庭輝・佐藤真一 (2021). 認知症 plus コミュニケーション

怒らない・否定しない・共感する. 日本看護協会出版会 他多数